

# 「人生の秘訣は一つしかない」

明けましておめでとうございます。

私はいつも教会で共にバイブルを学ぶ兄弟姉妹に言います。「このバイブルスタディーで10のことを心にとめて帰る必要はありません。一つでいいから、それをもってお帰りください」と。そのように考えますのなら、今日も同じことを願っています。そう、今日はメッセージタイトルにありますように「人生を生きる秘訣は一つしかない」という一つのことだけをもってお帰り下さい。

今から2000年ほど前にパウロという人は言いました。『神の见えない性質、すなわち、神の永遠の力と神性とは、天地創造このかた、被造物において知られていて、明らかに認められるからである。したがって、彼らには弁解の余地がない』（ローマ1章20節）。

彼はこの世界を見渡す時に、この世界の被造物の背後には神の见えない性質を明らかに見ることができると言いました。

そのパウロはまたこうも言いました。『神は無秩序の神ではなく、平和の神である』（コリント第一の手紙14章33節）。

この世界はこの神が造られた法則に従って動いています。私達はその法則について考えることは、ほとんどありませんが、私達は皆、例外なくこの法則の中に生きています。生まれたばかりの赤ん坊も大統領もビジネスマンも独裁者もこの法則の中に生きています。この地球に生きている限り、私達はこの法則から外れることはありません。

たとえば重力という法則があります。この重力の法則により私達が空中に浮かぶことはありません。私達は未だかつて空を飛んでこの教会にやってきた人を（これができれば私達はパーキングのスペースについて悩む必要はありません）、見たことがありませんし、これからもそのような人を見かけることはないでしょう。

また熱力学第二法則というものもあります。この法則はかたちあるものは必ず朽ちていくという法則です。32年前に調理したスパゲティを今朝食べてきましたという人はいません。十代の体力を80歳でも保持しているという人はいません。これが熱力学第二法則です。

2017年1月1日「人生の秘訣は一つしかない」

私達が願う願わないにかかわらず、仏教徒、キリスト教徒、イスラム教徒、民主党員、共和黨員であっても、パイナップルが好きな人も嫌いな人も、これらの法則の中に生きています。仮にこの法則が嫌だからと言って、その法則から自由になりたいと願っても、ごめんなさい、それは不可能です。

ここに腕時計があります。それは小さな部品がそれぞれ小さなネジによって組み立てられています。この中には不必要な部品は一つもないのです。この腕時計の針はなぜ定まった速さで動くのでしょうか。職人さんがこの時計の果たす目的を知り、知恵をしぼりだして、この内部の構造を作ったからです。言うまでもなく、この構造はでたらめにくっつけられたのではなく一つ一つに職人の意思と目的があります。

ここに地球と太陽があります。地球と太陽の距離は私達と何の関係もないと思われるかもしれませんが、それが少しでも変化すると私達は丸焦げになるか、冷凍人間となります。この絶妙な距離を創られたお方は誰でしょうか。これはあくまでも地球と太陽の話でその他の諸々の天体のバランスはいかがでしょうか。その構造はでたらめに並べられたのではなく、一つ一つに誰かの意思と目的があります。

私達は腕時計は腕時計の職人によって造られたということを知っています。こんなに精巧なものがある日、偶然できあがったなんてことはありえません。私達は天体を見ます。これらのものが、偶然できあがったなんてことはありません。

もし、私達が自分の頭と経験でこれらのことを考えて、この世界の絶妙な法則の前に感服し、いや、確かにこの背後には人知を超えた存在がいるだろうと思われまのならば、私は一つ、皆さんに提案があります。それは一つの人生の秘訣と共にこの新しい一年を生きてみませんかと言う提案です。

聖書によりますと天地万物を創造し、そこに法則を定めた神はあなたの生き方、もっと言いますとあなたがどう生きるべきかというこんな法則をも与えておられることをご存知ですか。

12 イスラエルよ、今、あなたの神、主があなたに求められる事はなんであるか。ただこれだけである。すなわちあなたの神、主を恐れ、そのすべての道に歩いて、彼を愛し、心をつくし、精神をつくしてあなたの神、主に仕え、13 また、わたしがきょうあなたに命じる主の命令と定めとを守って、さいわいを得ることである（申命記10章12節－13節）。

2017年1月1日「人生の秘訣は一つしかない」

神様の法則には順番があるということをご存知ですか。それは万物の前提です。例えば聖書の創世記、天地創造の記事があります。多くの人はこの記事をおとぎ話だと言います。しかし、ここに書かれている創造の順番には科学的根拠があることが分かります。そうです、神はその初めに全ての生物に必要な光をまず作り、以降、植物、魚、爬虫類、そして人間を作りました。最初に魚を作り、人間を作り、光を作り、水を作ったのではないのです。そこには順番があるのです。これは今日の科学がいうところの順番と同じです。聖書は科学と敵対するものではなく、科学は聖書の真理を解き明かす学問なのです。

学校で席替えをしているように、そろそろ太陽と月の場所を交換しようよということではできないのです。天体の位置には順番があるのです。

同じように神の法則は私達にまず何があっても私達が心に留める第一のことがあると言います。それがあなたの神、主を恐れ、そのすべての道に歩いて、彼を愛し、心をつくし、精神をつくしてあなたの神、主に仕え、また、わたしがきょうあなたに命じる主の命令と定めとを守ることなのです。

私達は皆、生きるために、生活するために一生懸命だと思います。でもその一生懸命に見合うものを得ていますか。全てのことを犠牲にして、このことに注いできた。しかし、どうもしっくりとこない。もしかしたら、その自分なりの目的を全て成し遂げた。しかし、そこに到達しても何かしっくりとこない。これは私が願っているような人生ではないというような方いませんか。

しっくりとこないということは何か足りないのではないのでしょうか。うどんを食べて何か味がうすい。それじゃーと醤油を入れたり、唐辛子をかける。それと同じようにしっくりいかない人生に何かを振りかける。ある方はさらなる富さえあればと思うかもしれないし、恋人さえいればと思われるかもしれないし、何かの刺激的な快楽を得ようとするかもしれない。実際、これらのことをことごとく、しかもけた違いに全て経験した人が聖書におりまして、しかし、その彼が言い続けていることは空しい、空しいということなのです。

彼、イスラエル二代目の王、ソロモンは気がついたのです。自分は優先順位を間違えていたと。自分はその豊かさゆえに自分の願望が赴くままに、何でもかんでもやりたいことをして、自分の心を満たそう、慰めようとして生きてきたけれど、結論は空しいということだった。だから彼はその書の最後に言っているのです。

2017年1月1日「人生の秘訣は一つしかない」

『あなたの若い日に、あなたの造り主を覚えよ。悪しき日が来りて、年が寄って「わたしにはなんの楽しみもない」と言うようにならない前に、また日や光や、月や星の暗くならない前に、雨の後にまた雲が帰らないうちにそのようにせよ』（伝道の書12章1節－2節）

ソロモンはここで自分の人生を振り返り得た結論を言っているのです。その結論は何か。彼は優先順位について言っているのです。まずその人生に深入りしていく前に、あなたの創造者を覚えよと。

私達の人生の秘訣は一つしかありません。その時、その時に何を第一優先にするのか、それが大切です。このことははっきりとイエス・キリストは言っているではありませんか。

38 一同が旅を続けているうちに、イエスがある村へはいられた。するとマルタという名の女がイエスを家に迎え入れた。39 この女にマリヤという妹がいたが、主の足もとにすわって、御言に聞き入っていた。40 ところが、マルタは接待のことで忙がしくて心を取りみだし、イエスのところにきて言った、「主よ、妹がわたしだけに接待をさせているのを、なんともお思いになりませんか。わたしの手伝いをするように妹におっしゃってください」。41 主は答えて言われた、「マルタよ、マルタよ、あなたは多くのことに心を配って思いわずらっている。42 しかし、無くてならぬものは多くはない。いや、一つだけである。マリヤはその良い方を選んだのだ。そしてそれは、彼女から取り去ってはならないものである」（ルカ10章38節－42節）。

この出来事は優先順位について言っているのです。この順番を間違えたから、マルタは尊い働きをしていながら、その心の中には諸々の苦々しい思いが出てきたのです。彼女がしたことは間違っていない。間違ったのは順番です。なくてならぬものは多くはない。一つだけである。マリアはその良いほうを選んだのだ。ここでイエス様は優先順位を言っているのです。

イエス・キリストはこんなたとえ話も話されました。28あなたがたのうちで、だれかが邸宅を建てようと思うなら、それを仕上げるのに足りるだけの金を持っているかどうかを見るため、まず、座ってその費用を計算しないだろうか。29そうしないと、土台をすえただけで完成することができず、見ているみんなの人が、30『あの人は建てかけたが、仕上げができなかった』と言ってあざ笑うようになる。ルカ14：28－30

私達は時々、神様のことを犠牲にして自分のことに没頭します。主に関することは一番最後なのです。これまでお話ししてきたことに照らし合わせますのなら、主に関する

2017年1月1日「人生の秘訣は一つしかない」

ることを一番最後にすることによって、私達は時間を節約しているのではなく、何かを獲得しているのではなく、最も大切なものをことごとく獲得し損なっているのをご存知ですか。余った時間、残りの時間、余ったもの、残りのものを主の前に持つことで、私達はいったい与えられるはずだった祝福のどれだけを失ってしまうのでしょうか。主にある兄弟姉妹、人生は複雑ではありません。人生の秘訣は一つしかないということをご存知でしたら幸いです。

家を建てる前に計算してみないだろうか。家を建てる前にすらじっくり座って考えて、計算するのなら、私達のこれからの人生についてじっくりと計算することは理にかなっていませんか。じっくりと時間をかけて自分の法則に生きるのか、神の法則に生きる方が賢いのかを考えてみましょう。

神様はまず神を恐れ、その道を歩み、神を愛し、心を尽くし、精神を尽くし、主に仕え、その主の命令を守ることを第一とするようにおっしゃいました。そして、それはなぜかという、そのことにより私達がさいわいを得るためだと言われたのです。

ルールに従わなければゲームではない。野球にはルールがあるから楽しいのです。打球を打ったら三塁方向に走っても、二塁方向に走ってもオーケーなら、野球は楽しくないのです。一塁に走らなければならない。神の法則を第一として生きることは私達を縛りつけるのではなく、その時に私達は本当にこの与えられている人生を楽しむ土俵にあがるのです。

皆さんは各々の人生にどんな法則を持っていますか。何もありませんか。行き当たりばったりですか。順番は適当ですか。それではギャンブルです。

人生も半ばを迎えますと、自信満々であった日々が嘘のように過ぎ去り、自分の知恵の浅はかさを思います。人の学問などはたかが知れています。この人知を超えた神の知恵が詰まった表紙の端っこを虫眼鏡で見ているようなものです。人生の叡智から学ぶと言いましても、それはたかが数百年でしょう。

私達の学位やタイトルが私達の夫婦の関係や子育てに役立つことはほとんどありません。あのスティーブジョブが残した言葉が私の心から消え去ることはできません。「どんなに財産があっても私の代わりに病気になってくれる人はいない」。これらが私達が頼りにしているものの正体なのです。残念ですが、これらが私達が第一としてしていることなのです。

ユーチューブで面白い画像を見つけました。

<https://www.youtube.com/watch?v=G-Xsgj3-S1Q>

この画像を撮影している人は手が震えるほど笑っています。この人は一度、立ち止まります。気がついて引き返すかなと思いましたが、また歩き始めます。彼女はあちらからスイスイとやってくる人と対面してはじめて自分が何をしているのか分かったことでしょう。自分自身、思わず笑ってしまったのではないのでしょうか。

私達もこの画像を笑います。しかし、笑った後にドキッとするような質問をしたいのです。“もし、私達がこのことに気が付かないで一生、このことを続けたらどうでしょうか？”笑えるのでしょうか。私はまだクリスチャンではない人だけにこの質問をしているわけではありません。私はクリスチャンであるあなたにこの質問をしているのです。私達は笑うことはできないのです。私達は自分の思いでひたすら前に進もうと歩いています。しかし、その歩みが本来私達が従うべき法則に従わずに歩いているとしたら・・・。

既に会社をリタイアされ、二年ほど前に洗礼を受けられた方がおっしゃっていました。聖書に記されていることを私がまだ現役の時に知っていたら、避けることができたこと、こうしておけばよかったということがたくさんある。その方はそれでもその人生に神に出会われたことはなんとさいわいでしょうか。

今日、お話ししたことはまた過ぎ去っていきます。願わくば、この生き方にシフトしていられる方が起こされることを祈ります。もしかしたら、このようなことを次に皆さんにお話しするのは10年後になるかもしれません。その10年、神が与えようとされていたものを失うことがありませんように。

元旦が素晴らしいのは私達の前にまだブランドニューの365日がひかえているということです。主にある兄弟姉妹、まず、座ってこれから向かう一年の間にまず第一にすべきことを考えてみませんか。私達の命は既に100パーセント、神の法則に依存しているのです。そうであるのなら、あなたの魂も神の法則に従って生きるということ、これほどにリーズナブルな生き方はないと思うのですが、いかがですか。あなたの一年の予定をカレンダーに書き込む前に、主のことを第一に書き込んでみませんか。その時にあなたは初めて神の法則という土俵にあがるのです。

12 イスラエルよ、今、あなたの神、主があなたに求められる事はなんであるか。ただこれだけである。すなわちあなたの神、主を恐れ、そのすべての道に歩いて、彼を愛し、心をつくし、精神をつくしてあなたの神、主に仕え、13 また、わたしがきょうあなたに命じる主の命令と定めとを守って、さいわいを得ることである（申命記10章12節－13節）。

2017年1月1日「人生の秘訣は一つしかない」

主イエスは度々言いました。「聞く耳のある者は聞くがよい」。この一年最初の日曜日、たった一つしかない人生の秘訣に耳を傾けてくださり、実際にこの一年、そのことに生きようという方が起こされることを願ってやみません。お祈りしましょう。